

# 高等部本校の教育課程

教科・領域	目 標	学 習 内 容	備 考
自立活動	・個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達を基盤を培う。	・健康の保持 ・心理的な安定 ・人間関係の形成・環境の把握 ・身体の動き・コミュニケーション	・教育活動全般を通して、適切に行う
日常生活の指導	・基本的生活習慣の定着を図る。 ・生活の見通しをもって、その時々々の生活諸活動を自力で処理できるように生活意欲や態度を育てる。	・身辺処理（着脱、排泄、移動等） ・給食・清掃・係活動・挨拶・健康 ・手洗い・整理整頓・日課の確認 ・言葉遣い・振り返り・通学	・学級単位
生活単元学習	・生活上のテーマに沿った、一連の活動（単元活動）に取り組み、自立的、主体的に生活する力を身に付け、家庭生活、学校生活を充実、発展させる力を養う。	・学校行事にあわせた単元 ・社会生活スキル単元 ・季節に合わせた単元 ・植物・自然に触れ合う単元	・学年単位 ・生活単元グループ ・合科学習
課題別学習	・社会生活に必要な力（自立していく力）を養うために、それぞれの課題を設定し、合科または教科別で授業を設定してその達成を図る。	・国語・数学・情報・自立活動（Ⅱコースは教科別の指導）	・学年単位 ・課題別グループ
音楽	・表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに興味や関心をもって関わる資質・能力を育成する。	・表現（歌唱、器楽、創作、身体表現音楽づくり） ・鑑賞	・学年単位 ・グループ編成
美術	・自ら進んで描いたりつくったりする活動を通して、「技能」や「発想、構想する力」を高め、表現を豊かにする。 ・自分や友だちの作品、身の回りにあるもののよさや美しさを感じ取り、生活を美しく豊かにする。	・絵画 ・版画 ・デザイン ・立体 ・工芸	・学年単位 ・グループ編成
保健体育	・各種の運動の特性に応じた技能等や健康・安全について理解するとともに、技能を身に付ける。 ・運動や健康についての自他の課題を発見し、解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 ・生涯にわたって継続して運動に親しみ、健康の増進と体力の向上を目指す態度を身に付ける。	・体づくり ・陸上 ・水泳 ・ダンス ・ニュースポーツ ・球技(サッカー ネット型 ターゲット型) ・器械運動(跳び箱 平均台 マット トランポリンなど)	・学年単位 ・グループ編成
職業	・生活や職業に関することについて、理解を深めるとともに、将来の家庭生活や職業生活にかかる技能を身に付ける。 ・将来の家庭生活や職業生活を見据え、必要なことを見いだして課題を設定し解決策を考え、実践を評価、改善し表現する力を身に付ける。 ・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を身に付ける。	・9つの職業班を設ける。 (木工・陶工・織物・紙工・革工・園芸・縫工・オフィスワーク・ビルクリーン) ・生徒個々の発達、興味、関心に応じ、業種の特性を生かした学習を展開	・縦割り集団(9班編成)
総合的な探究の時間	・自分についての情報をまとめ、自己理解をする。 ・進路や将来のことに向けていろいろな仕事を知り体験をする。 ・将来の働くために必要な知識・技能について考える。	・進路に関する学習 ・自己理解、選択、決定 ・職場見学、校内実習、職場実習 ・社会人になるために	・学年単位 ・学級単位
特別活動	・ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事などを通して望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度や、健全な生活態度を育てる。	・学級活動 ・学年集会 ・学部集会 ・宿泊学習 ・行事に関する学習 ・ALT授業 ・避難訓練	・学級単位 ・学年単位
道徳	・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己について見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。	・自分自身に関すること ・他者との関わりに関すること ・集団や社会との関わりに関すること ・生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	・教育活動全般を通して、適切に行う